

令和元年度宇治茶アカデミー 開催要領

1. 趣旨

京都府内で茶の生産、流通・販売やスイーツ等茶の加工商品の製造・販売等を行っている若い担い手を対象に、経営力、宇治茶の伝統や価値の発信力を高めるとともに、参加者同士の交流・連携を深め、宇治茶のイノベーションにつなげる。令和元年度は、昨年度に引き続きリニューアルした茶業研究所施設を活用し、「経営向上に役立つ実践技術」をテーマに宇治茶アカデミーを開催する。

2. 主催者

主催：京都府 共催：公益社団法人京都府茶業会議所
アカデミー校長 京都府茶業研究所長

総括アドバイザー ^{ほり いちろう}堀井長太郎 氏 ((公社) 京都府茶業会議所会頭)

^{よし だりいち}吉田利一 氏 ((公社) 京都府茶業会議所副会頭・京都府茶生産協議会会長)

^{もりした やすひろ}森下康弘 氏 ((公社) 京都府茶業会議所副会頭・京都府茶協同組合理事長)

3. 対象者

意欲ある若手の茶生産・流通業者及び茶加工商品の製造・販売業者

4. 募集人数

約30名 ※昨年の受講生も受講可能

5. 開催場所・時間

宇治茶会館(宇治市宇治折居25-2)及び茶業研究所(宇治市白川中ノ菌1)
午後1時30分から

6. カリキュラム

時期・場所	内容	講師
第1回 令和元年 1月22日(金) 宇治茶会館	【技術研修・グループワーク】 ◆ 官能検査による茶の品質特性～品質の違いが生まれる要因は?～ ◆ 官能検査内容のグループ討議	京都府農林水産技術センター 農林センター茶業研究所 主任研究員 ^{むらかみ ひろあき} 村上 宏亮
第2回 令和元年 1月23日(火) 茶業研究所	【技術研修・講演】 ◆ オープンラボで茶の品質評価 ◆ 茶の機能性について	京都府農林水産技術センター 農林センター茶業研究所 専門幹 ^{はらぐち けんじ} 原口 健司
第3回 令和2年 1月30日(木) 茶業研究所	【講演・グループワーク】 ◆ 茶の輸出の実態と今後の動向について ◆ 日本食品海外プロモーションセンターによる日本茶プロモーションについて	JETRO 農林水産・食品部農林産品支援課 課長代理 ^{いずみ ひろゆき} 和泉 浩之 日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO) カテゴリーマネージャー ^{たけだ みつり} 武田 三範
第4回 令和2年 2月13日(木) 茶業研究所	【講演・グループワーク】 ◆ インバウンド市場のマーケティング対策について インバウンドマーケットの現状、ビジネスの視点から開拓の方法、観光商品化に向けたポイントなどを最新動向を交えて語ってまいります	森田観光ビジネスサポート 代表 ^{もりた えいいち} 森田 英一
第5回 令和2年 2月27日(木) 茶業研究所	【講演・グループワーク】 ◆ 日本茶科学ワークショップ 木津高生が取り組んだ「子供達にお茶の良さを伝えるプロジェクト」	京都府立木津高等学校 教諭 ^{まつだ としひこ} 松田 俊彦

7. 受講料

無料

8. 申込方法

11月18日(月)までに、電話、FAX、電子メールにて申込

申込・問合せ先：京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所(担当：瀬戸谷、福永、増田、北尾)

TEL 0774-22-5577、FAX 0774-22-5877、電子メール ngc-chaken@pref.kyoto.lg.jp